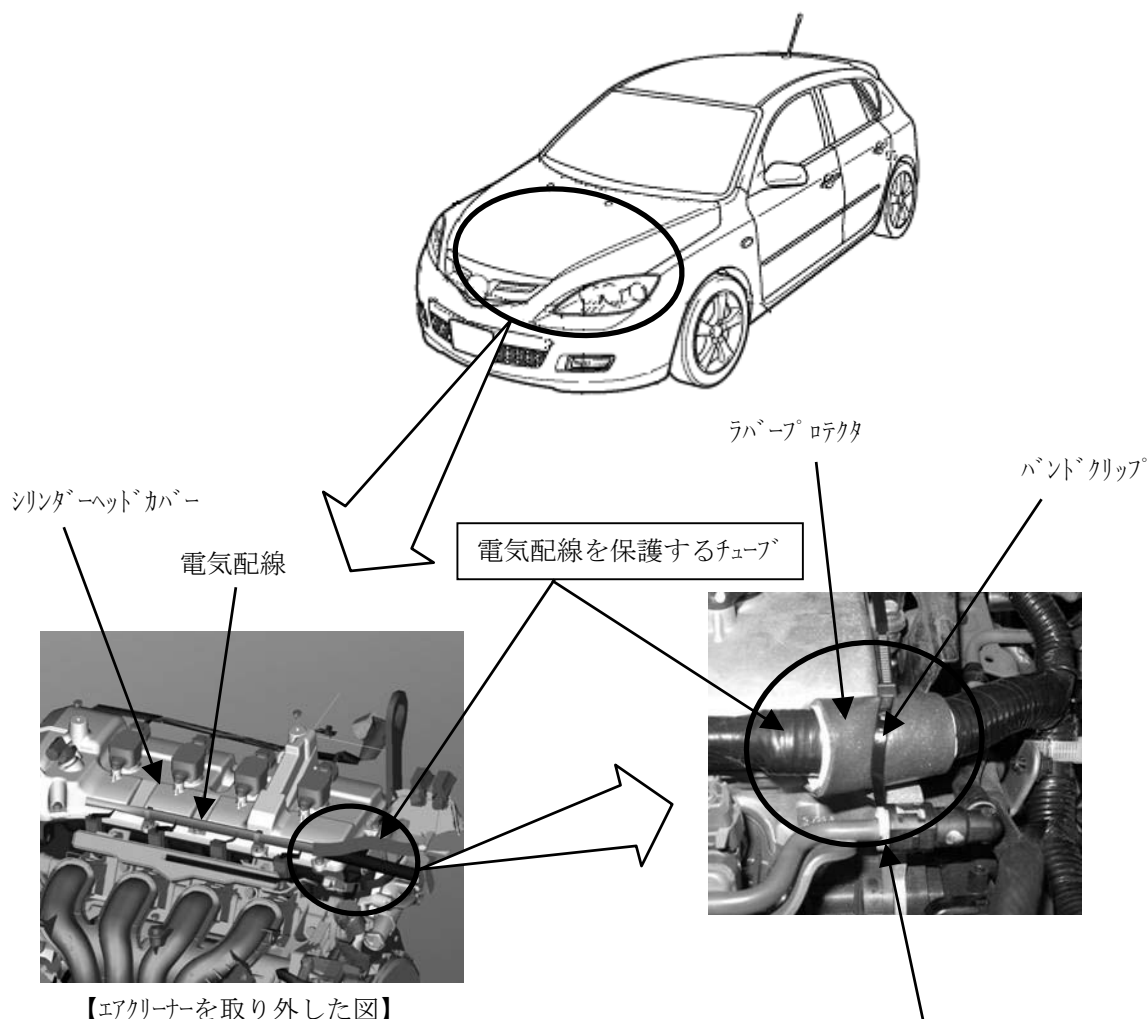


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機制御用電気配線を保護するチューブの材質が不適切なため、当該電気配線が原動機のシリンダーヘッドカバーとエアクリーナーに挟まれて配索された場合に、ヘッドカバーの含有成分と熱の影響で当該チューブの強度が低下するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該チューブが摩滅し、最悪の場合、電気配線が損傷して短絡し、原動機が停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、電気配線を点検し、当該チューブに損傷のないものは①の処置を行う。当該チューブにのみ損傷があるものは①及び②の処置を行う。当該チューブ及び電気配線に損傷があるものは①、②及び③の処置を行う。

- ①当該チューブにラバープロテクタを巻いて、バンドクリップでシリンダーヘッドに固定する。
- ②当該チューブを対策品と交換する。
- ③電気配線を補修する。

識別：右リヤドアアロアヒンジ下側取付けボルトの頭に黄色ペイントを塗布する。

注) は交換部品を示す。